

ポリドール

レコード



式一アフリポ

込吹気電

4097-A



平岡良一作

浪花節 伊藤公と内田良平

春日井梅鶯

(一)

〽 暴虐飽くなき荒鷲の、翼は折れて鷄林の、ねぐら安くもなりまざる、明治大帝の大稜威輝く日露の戦役後、靈南坂の官邸に、伊藤公との快談の、これぞ天下に名も高き、怪傑杉山茂丸翁……………。

「閣下、天下無双の名馬がありますが、一つ御試乗なされては如何、しかし荒馬ぢやから閣下とても振り落さるゝか知れません。』

『杉山君、それは誰ぢや。』

『黒龍會の頭領、内田良平です。』

〽 お、黒龍會の内田なら、千里の馬ちや鬼鹿毛ぢや、内田の身體貫つたぞ、俺なら必ず

ポリドール
レコード



ポニーアフリポ
込吹気電

POLYDOR
4097-B

の
乗りこなし、天下のお役にたゝすと、聞いて喜ぶ杉山が、ボンと打つたる膝頭、男の惚れる男こそ、眞の男ぞ杉山が、内田を思ふ心こそ、眞の男の情なれ……。

(二)

こゝに一世の快男子、鬼鹿毛内田良平が、伊藤公より召し出され、これより千里も一走り、立てば黒龍雲を呼ぶ、驚天動地の働きなし、日韓合邦の礎を、築き上げる功勞は天知る地知る人ぞ知る、日本男子の典型ぞ……。

『閣下、内田であります。』

『おゝよく来て呉れた、此度は一つうんと、働いて貰わにやならん。』

『ハイ、喜んで命を差し上げませう。』

『是非頼むぞ。』

英雄の心英雄ぞ知る、この人なれば命でも、一眼見た時男惚れ、初対面も無事に済み、翌年二月 京城に、威風堂々乗り込んだ、内田良平の勇姿こそ、鷄林八道の山河をば、既に壓する氣慨あり……。

ポリドール
レコード



式一アフリポ
込吹気電

4098-A



平岡良一作

浪花節 伊藤公と内田良平

春日井梅鶯

(三)

無役御免の浪人が、永楽町の官舎にて、毎日晝寝の高野、覺めては喰ひ喰ひては、國を憂ふる梁山泊……。

啼かず飛ばさずの七ヶ月、月末になつても統監府にさへ姿を現はさぬ暢氣さに、會計課長の兒玉秀雄が手當を屈けて呉れる仕末、

『おい、内田君、僕共もたまには、東京の風に當りたく思つても、仲々許して貰へんが君あ何處へでも勝手に行くので、何か魔法でも知つてるんぢやないかと、皆んな言つてるぞ。』『なあに魔法でも手品でもない、君達が不思議がるのは、僕の役目を知らんからぢや。』『君の役目は。』

ポリドール

レコード



POLYDOR

ポニーリポ

電気吹込

4098-B

〽 僕の役目は遊び役、遊び役とは驚いた、勲ある役目ある中に、内田の役は珍無類、その名は遊び役なれど、唯ちや遊びぬ國のため、心に刻む目的、朝鮮内治の大役を、遊ぶうちにもめぐらして人には長閑な春景色、暫しの眠り誰れか知る……………。

(四)

〽 秋も來にけり朝鮮の、政界切つての大立物、一進會に名も高き、宋秉峻の投獄に、奮ひ起つたる良平が、書寢の夢より今ぞ覺め、遊び役の眞の意義、はたす姿ぞ雄々しけれ。

『閣下、日清、日露の戰役が、親日、排日兩派の消長に原因せるは天下周知の事ですが、現今の朝鮮の状態も同様で、特に今回の宋秉峻の投獄の如きは、閣下の御考慮を煩はさねばならぬ事と信じます。』

〽 よくぞ言つたぞ嬉しいぞ、そこちや今こそ遊び役、内田の働く時が來た、しつかりやれとの一言に流石剛毅の良平も、思はず落す一しづく、知遇に報ひん覺悟にて、命を的の大活躍、これから内田良平が、宋秉峻をば救ひ出し、李谷九等の一進會、一百万の會員を、率ひて躍る黒龍の、日韓合邦の礎を、築く話となるのちやが、これに止める次第なり……………。